

令和
平成 2 年 3 月 16 日 <様式2>

公益財団法人 JKA
会長 笹部 俊雄 殿

スフィダーレクリット実行委員会
(公印省略)

自転車競技普及事業の事業完了報告書

下記のとおり報告致します。

記

1. 助成事業者名	スフィダーレクリット実行委員会
2. 助成事業名	スフィダーレクリット講習会 スフィダーレクリットキッズ・レディース育成会
3. 助成金額	986,000 円
4. 事業実施日	平成 31 年 4 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日までに 毎月 1 回 年合計 12 回実施
5. 連絡先	住所 : 503-2304 岐阜県安八郡神戸町丈六道 361-1 URL : https://www.104cycle.com/sfidare-crit/ 電話番号 : 0584-28-0765 メールアドレス : kedama104@gmail.com 事務担当者 : 児玉和代
6. 添付書類	• 平成 31 年度 sfiDARE CRIT 講習会活動報告書 • 平成 31 年度 sfiDARE CRIT 決算報告書 • 事業の実施内容及び成果に関する報告書 • 自己評価書 • 証拠書類（広告）

以上

＜様式3＞

事業の実施内容及び成果に関する報告書

1. 事業名

2. 事業の実施経過

(1) 事務手続き関係

3月5日 申請書提出
3月26日 決定通知書受理
3月26日 事業の決定
4月21日～3月1日 事業の実施
3月16日 事業完了報告書提出

(2) 事務関係

なし

3. 事業実施内容及び成果

(1) 実施内容

自転車競技における安全走行技術の講習と周知
実施地域におけるスポーツ振興と人的交流

(2) 成果

約20名の参加者を定期的に開催
大きな事故がなく開催ができた
運営スタッフの技術向上ができた

4. 業界等において今後予想される効果

(1) 老若男女を問わない参加希望者の増加要望に伴う、自転車競技文化の拡大

＜様式4＞

自己評価書

1. 自己評価

① 実施計画

毎月1回、主に土曜日開催で1ヶ月前に開催日時を決定したが、問題なく実施できた。

② 事業の実施結果

参加者、運営スタッフ、ともに負担が少なく実施ができたので、来年度も同じペースで実施できると考えている。

③ 事業の成果

毎回新規の参加者がいるほか、活動に関する問い合わせが増えているので、自転車競技文化拡大の成果が出ていると感じている。

④ 自己評価

安全に実施し、参加者からもよい評価を得られていると感じている。

⑤ 実施計画を踏まえた、事業全体についての意見・所感

全国的に広がりを感じている、各地からのオファーで受け、活動枠を広げることが大事だと思う。

⑥ 実施計画において明記された効果測定に対する結果

参加人数が約20名で推移しており、予定していた人数を確保できた。

⑦ 優れている点・課題・改善すべき点

優れている点：

不測の事態に備え、専門知識を有した医師及び看護師を常駐させている。運営スタッフが公的資格を取得し、技能と知識を共有している。

慣れていない遠征先での柔軟な会場設営と運営の経験を有している。

課題・改善すべき点：

活動時における緊急時のスタッフ間の意思疎通の改善を図る。

大きな事故は無かったが、さらに参加者への安全意識の周知を徹底する。

⑧ 総合評価点

助成事業初回として、参加者と運営スタッフから好評価を得られた。
毎月講習場所に使わせてもらっている「平田リバーサイドプラザ・公園
管理事務所」からも、公園利用者数も増えていると報告を受けました。
特に、冬の利用者数は講習会があることで伸びているので今後も活動を
続けて欲しいとの要望を頂きました。

平成31年度sfIDARECRIT決算報告書

日付	項目	単価	数量	金額	備考
4月3日	試乗車(完成車)	¥162,000	3	¥486,000	
4月5日	文房具	¥6,084	1	¥6,084	
4月5日	文房具	¥1,596	1	¥1,596	
4月5日	会議室使用料	¥1,330	1	¥1,330	岐阜市生涯学習センター
4月6日	スタッフシャツ	¥3,780	20	¥75,600	
4月6日	バナー・広告印刷物	¥98,128	1	¥98,128	
4月21日	講習会スタッフ謝礼	¥5,000	13	¥65,000	
5月16日	工具、消耗品(ガムテープ、糸鋸等)	¥4,498	1	¥4,498	
5月18日	救急箱の中に入れるもの(薬、ガーゼ等)	¥4,730	1	¥4,730	
5月19日	講習会スタッフ謝礼	¥5,000	10	¥50,000	
5月31日	無線機	¥26,721	10	¥267,210	
6月5日	無線機部品	¥39,949	1	¥39,949	
6月10日	収入印紙・切手	¥2,900	1	¥2,900	
6月15日	SDカード	¥3,229	1	¥3,229	
6月16日	講習会スタッフ謝礼	¥5,000	16	¥80,000	
7月21日	講習会スタッフ謝礼	¥5,000	10	¥50,000	
8月18日	講習会スタッフ謝礼	¥5,000	10	¥50,000	
9月25日	講習会場所代(都市公園占用許可使用料)	¥23,594	1	¥23,594	
9月28日	講習会スタッフ謝礼	¥5,000	11	¥55,000	
10月25日	消耗品	¥4,090	1	¥4,090	
10月26日	消耗品	¥10,154	1	¥10,154	
10月26日	講習会スタッフ謝礼	¥5,000	20	¥100,000	
10月31日	ポスター・チラシ・ステッカー製作	¥83,303	1	¥83,303	
11月10日	講習会スタッフ謝礼	¥5,000	13	¥65,000	
12月8日	講習会スタッフ謝礼	¥5,000	12	¥60,000	
1月19日	講習会スタッフ謝礼	¥5,000	14	¥70,000	
2月9日	講習会スタッフ謝礼	¥5,000	13	¥65,000	和歌山サテライト講習会
2月15日	講習会スタッフ謝礼	¥5,000	10	¥50,000	
2月22日	スタッフベスト(サンプル)	¥1,510	2	¥3,020	
3月1日	講習会スタッフ謝礼	¥5,000	16	¥80,000	
	合計			¥1,955,415	
	自己資金35%			¥684,395	
	総合計額			¥1,271,020	

平成 31 年度 sfiDARE CRIT
講習会活動報告書

平成31年度 sfiDARE CRIT 講習会記録

開催日	2019/4/21 (sun)	開催時間	13:00~16:30	天 气	快晴
場 所	岐阜県海津市平田リバーサイドプラザ内特設コース				
参加人数	28名 (男24・女4)	スタッフ人数	13名		

内 容

3/30.31に大阪梅田で行われた「sfiDARE CRIT osaka stage」の成功を受けて、
沢山のライダーが来てくださいました。
遠方は徳島から来てくださった方もおりとてもうれしく思いました。
当初の予定ではバイクコントロールをメインに細かな基礎テクニック練習だけを行
う予定でしたが、その後参加者からの要望もあり急遽ミニレースを行いました。
講習会を始めて一年経ちましたが、スタッフのチームワークもよく、今回の様な
急なメニューの変更にも問題なく対応できスムーズな運営ができました。



集合写真



女性の参加者も徐々に増えてきました

細かなブレーキングの講習

令和1年度 sfiDARE CRIT 講習会記録

開催日	2019/5/19(sun)	開催時間	10:00~13:00	天 气	快晴
場 所	岐阜県海津市平田リバーサイドプラザ特設コース				
参加人数	18名（男15・女3）	スタッフ人数	10名		

内 容

天気には恵まれましたが、風が強くベストコンディションとはなりませんでした。

しかし楽しみにして下さってるピストファンのライダーが

たくさん集まってくれたり、真剣に講習を受けてくださいました。

主に、コーナーリングテクニックと、ノーブレーキピストの止まり方に

時間をかけて練習して頂きました。

その後、コーナーに気をつけながら、タイムトライアルをおこないました。

当初では考えられませんでしたが、少ない人数とはいえ、

女子の参加者が毎回必ずいるのはとてもうれしいし、画期的なことです。



終始和やかな雰囲気

でおこなわれました。



令和1年度 sfiDARE CRIT 講習会記録

開催日	2019/6/16(sun)	開催時間	9:00～15:00	天 气	晴時々雨
場 所	岐阜県海津市平田リバーサイドプラザ特設コース				
参加人数	34名（男29・女5）	スタッフ人数	16名		

内 容

6月は私たち運営委員のメンバー3人とその他1名の4名でフランス・ディジョンで開かれたノーブレーキトラックバイククリテリウムの第一回世界選手権大会に参加したためその凱旋帰国記念として、レース方式の講習会にしました。

ミニレースをやるにあたり和歌山の手作りパン屋さん「パン工房アークティック」様と新潟の工具メーカー「RUN WELL」様とsfiDARECRIT設立当初より毎回応援してくださってますニューヨークのアパレルメーカー「CHARI & CO」様と名古屋の老舗カフェ「BUCYO COFFEE」様より賞品をご提供して頂きました。

前もってミニレースをやることを告知しましたら、遠方からも沢山のライダーが集まってくれました。中には横浜から来たという20代の男性や、

徳島から参加しに来てくださいました女性もいました。

また、レースが見られるということもあり、観戦者も多かったです。

観戦者の中には、CRITに興味がある自転車メーカーの方などもいました。

ない方には講習を行いました。慣れている方々は各自でレースに向けてウォーミングアップを行ないました。

10:00から1人づつ1LAP TTを行いました。

次にタイム順でA.B.C.Dの4グループに分かれて「ミス&アウト」のレースを行いました。今回、始めてノーブレーキトラックバイクでミス&アウトを行いましたが、タイムトライアルの結果から組み合わせを作りますから、

力が同じくらいの者同士のレースになりとても白熱し盛り上りました。

今回はランチタイムも設けました。

賞品の提供もして下さいました「BUCYO COFFEE」様がキッチンカーで

ブース出店してくださったので、会場では参加者みんなで一緒に昼ご飯を

食べたり食後のコーヒーを飲みながらクリットの話で盛り上りました。

今回若い参加者も多く10代のライダーたちがこの場で友達になり

次に一緒に走る約束をしてたり、とてもうれしく思いました。

1時間ほどのランチタイムをはさんで、午後からはAとBの2グループに分かれて

10周と5周のクリットレースを行いました。ミス&アウト同様とても盛り上りました。

レース方式のプログラムでしたが、落車やメカトラブルでのけが人もなく

円滑に進める事が出来ました。

始まる前は参加者の数が多く、レースの本数が多いのでスタッフ一同気を

引き締めて声をかけあってやっていましたが、参加者の走行マナーもよく

終始笑顔の絶えない会となりました。

この経験も踏まえて、来月もまた安全でかつエキサイティングな講習会に

していきたいと思います。



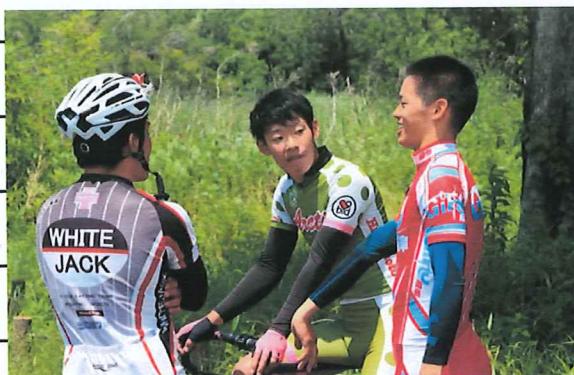
集合写真



ミニレースの様子



受付とキッチンブースの様子



10代の若者や学生の参加者も増え
てきました。

令和1年度 sfiDARE CRIT 講習会記録

開催日	2019/7/21(sun)	開催時間	9:00～12:00	天 気	曇り時々雨
場 所	岐阜県海津市平田リバーサイドプラザ特設コース				
参加人数	19名（男16・女3）	スタッフ人数	10名		

内 容

天気が安定せず、路面も所々濡れてましたので、いつもの様なレース方式の

講習はせず、周回で体を温めてからクリートキャッチの練習をしました。

参加者の皆さんにクリートキャッチに慣れてきたころに、

「タイマン100Mバトル」というゲーム方式のスタート練習を行いました。

直線100Mをミスなく走り切る練習です。

対戦相手を変えて、何回も挑戦してもらいました。

今回は和歌山県から「和歌山サイクルプロジェクト」通称WCPという

団体の方が地元でもCRITを広めていきたいという思いで参加しに来て

くださいました。終了後は参加者の方々やスタッフの方々持てて来て下さった

スイカや各地のお土産をみんなでいただきました。スタッフは県内在住の

かたがほとんどですがライダーは毎回県外からも沢山来てくださいます。

特に関西からの参加者が多いように思います。



集合写真



集団でのスタート練習



細かなアドバイスを真剣に聞く参加者



集団でのコーナー講習会

令和1年度 sfiDARE CRIT 講習会記録

開催日	2019/8/18(sun)	開催時間	9:30~11:00	天 气	快晴
場 所	岐阜県羽島市国営桜堤サブセンター				
参加人数	12名（男10・女2）	スタッフ人数	10名		

内 容

始まる前から気温32°Cを超える真夏日でしたので、

ドリンク休憩を多く入れながら講習を進めました。

今回、場所を桜堤サブセンターにしたのは、10月の「第5回sfiDARE CRIT」を

ここでやると想定し、コースレイアウトや雰囲気など、

講習会に参加下さった方に早めに知ってもらいたかったからです。

はじめに、CRITコースを参加者全員で隊列をくんで集団走行の練習。

公園にきた一般のお客さんが増えてきたため、安全な幅の広い直線を使って

180° ターンの練習やスタートの練習を行いました。

暑い中でしたが、最後に前回同様「100Mタイマンバトル」を

を何度かやり盛り上りました。

いつもより時間も短く、それほどハードな講習会ではありませんでしたが、

日陰のない今回の会場では、参加者、スタッフの体調を考えて

このようにしました。



集団走行練習

受付の様子

令和1年度 sfiDARE CRIT 講習会記録

開催日	2019/9/28(sat)	開催時間	9:30～12:00	天 气	快晴
場 所	岐阜県海津市平田リバーサイドプラザ特設コース				
参加人数	25名 (男22・女3)	スタッフ人数	11名		

内 容

雨予報だったにもかかわらず、最初から終わりまでとてもよい天候で

講習会を行えました。

翌月に「sfiDARECRIT vol.5」のレースがあるとゆうことで、

沢山の参加者が集まり、また関東地区や関西からも多数来てくださいました。

お友達と一緒に来て楽しそうだから乗ってみたいとゆう方も数名いて、

試乗車も順番待ちになる程でした。

今回このように初めての方が何名かいましたので、

地元の自転車屋さんの店長さんにも手伝っていただき、

初心者グループと上級者グループに分かれて講習を行いました。

初心者グループは、スタートの仕方と止まり方。「ストップ＆ゴー」を

繰り返し練習してからコースを周回しました。

上級者グループは翌月のレースに向けて、本番さながらのハイスピードでの

1 LAP TTと模擬レースを行いました。

今回の講習会もスタッフの皆さんのおかげで事故もなく

最初から最後まで笑顔の絶えない講習会になりました。



初心者講習はマンツーマン指導



集合写真

令和1年度 sfiDARE CRIT 講習会記録

開催日	2019/10/26(sun)	開催時間	9:00～15:30	天 气	晴
場 所	岐阜県羽島市国営桜堤サブセンター				
参加人数	88名（男80・女8）	スタッフ人数	20名		

内 容

この日は「sfiDARECRITvol.5」（トラックバイククリテリウムレース）を

行っていましたのでその会場内で主にトリック講習と

トリック走行で行うミニゲームをしました。

私たちsfiDARECRIT実行委員会はレースの運営をしていましたので、

私たちに代わって大阪のピスト専門ショップの店長とスタッフの皆さんを講師に

招き、トリック講習をレースコースの内側で1日行ってもらいました。

このトリック講習を目当てに来る方もおりましたし、またレースに参加している

ライダーたちも空き時間を利用して熱心にトリック練習をしていました。

レースが終わってからは、レースコースの一部を使い

「フットダウン＆スタンディングコンペ」というトリックを使った

ミニゲームを行いました。これには、レースに参加していたほとんどの

ライダーが参加してくださり大いに盛り上りました。速く走るだけでなく、

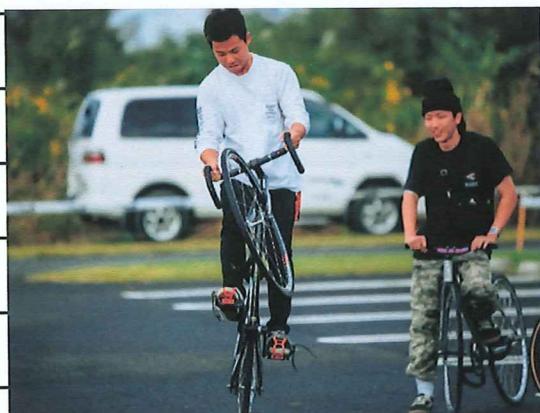
この様な講習も普段から取り入れていければトラックバイクがより

身近なものになっていくと思います。



講師の見本

女性や初心者にも大変わかりやすい
説明でテクニック講習を行いました。



上手な参加者の見本

令和1年度 sfiDARE CRIT 講習会記録

開催日	2019/11/10(sun)	開催時間	10:00～13:00	天 气	快晴
場 所	岐阜県海津市平田リバーサイドプラザ特設コース				
参加人数	30名（男26・女4）	スタッフ人数	13名		

内 容

sfiDARECRITレース後の講習会でしたが、いつもより沢山の方が参加して

くださいました。

お天気もとてもよく、参加者の皆さんもやる気満々で予定よりもだいぶ時間を

オーバーしてしまいましたが、怪我や事故もなく、終始楽しく穏やかな雰囲気で

講習が行えました

まずはタイトターンの練習とショートコースのタイムトライアル。

次にクリットコースの1LAPタイムトライアルとコースを使ってミニレースを

行いました。ミニレースでは、1周1.2kmのコースでエリミネーションを

行いました。皆さん直ぐにルールを理解してくださり楽しく安全にレースが

行えました。



集合写真



コーナリングの説明



講師の見本



タイトコーナーの練習

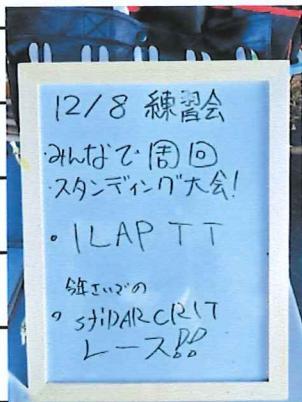
令和1年度 sfiDARE CRIT 講習会記録

開催日	2019/12/8(sun)	開催時間	10:00～12:00	天 气	快晴
場 所	岐阜県海津市平田リバーサイドプラザ特設コース				
参加人数	21名 (男19・女2)	スタッフ人数	12名		

内 容
2019年最後の講習会となったこの日はいつもよりも遊びの要素を多く取り入れた
プログラムにしました。
はじめはいつも通り各自ウォーミングアップとして個々に周回練習。
その後全員で集団走行をしました。
休憩をはさんで、トリックの練習も兼ねスタンディングコンペ
(狭い限られた範囲で自転車に乗り、片足が付いた時点で失格) を行いました。
スタンディングが得意な参加者が数名おり、その方たちに聞いたり
教えてもらったりして出来なかった方も最後にはずいぶんと
出来るようになっていました。
参加者同士の良いコミュニケーションのきっかけにもなり、レースと違い、
講習会・育成会ならではの良い雰囲気も作れたと思います。
休憩の後、参加者様からの要望で最後にミニレースを行いました。
臨機応変に対応できるのは毎回参加してくれるスタッフあってこそです。
競技者・参加者だけでなく、こうしてスタッフも確実にスキルアップして
いることを感じました。



集合写真



番号	名前	1ラップ TTタイム
1	井上清一郎	02:06.96
2	金子征鵬	02:13.14
3	玉井昌弘	DNS
4	大野達也	02:13.56
5	松本弘成	02:07.55
6	廣瀬辰哉	02:04.99
7	今井英樹	02:09.47
8	長谷直人	DNS
9	中田昌之	01:59.23
10	高橋健一	01:48.77
11	小川竜太	02:06.50
12	立川智仁	01:50.39
13	川島奈菜	02:16.57
14	松田珠亦	02:10.68
15	松田英裕	02:02.50
16	長尾栄一	01:59.87
17	児玉和代	02:05.86



寒い日でしたが、スタッフが参加者のためにストーブや温かい飲み物等を用意しました。

令和1年度 sfiDARE CRIT 講習会記録

開催日	2020/1/19(san)	開催時間	10:00～12:30	天 气	晴
場 所	岐阜県海津市平田リバーサイドプラザ特設コース				
参加人数	20名 (男18・女2)	スタッフ人数	14名		

内 容
1月らしい寒さの中での講習会になりました。
東海各地でサイクリングイベントが重なっていたこの日ですが沢山の方が
きてくださいました。
特に初めて来てくださった初心者の方が数名いて、始めは経験者とは
別々の講習を行いました。
今回初心者の方が多いだったので、コーナーリングの講習を丁寧に
時間をかけて行い、最後は皆さん恐怖心なくコーナーに飛び込んでいました。
その後1周のタイムトライアルをやり、タイム順でグループを2つに分け、
ミニレースを行いました。
最後はスタンディングコンペで盛り上りました。
いつも遠方からの参加者がきてくださっていますが、今回は埼玉県から
遥々この講習会のために日帰りで来て下さった方もおり、マイナー競技
海外、特に欧米では人気のこの競技、日本にも愛好家も多数いますが、なかなか
チャレンジできる場所がありません。
「岐阜県まで行けばクリットができる！！」とゆう認識をしてもらうためにも
毎月の講習会必要だと改めて感じました。



集合写真



受付の様子

番号	名前	1月TT結果	
20	光三利文	01:44.57	A
1	立田智仁	01:47.83	A
13	ジャスミン	01:48.77	A
9	中山明	01:52.71	A
16	長尾崇一	01:55.55	A
10	廣瀬辰哉	01:56.85	A
4	広瀬公智	01:56.96	A
17	松田栄裕	01:57.37	A
8	河合智孝	01:57.73	A
11	中島貴之	01:59.17	A
12	宇野翼	01:59.21	B
19	児玉和代	02:00.01	B
14	鈴木誠	02:00.95	B
6	中山和万	02:01.85	B
5	井上清一郎	02:02.49	B
15	高田良平	02:04.38	B
3	今井英樹	02:05.12	B
2	玉井昌弘	02:05.57	B
7	宇島浩司	02:06.64	B
18	松田珠奈	02:08.08	B

タイムトライアルのリザルト



コーナーリングの講習



令和1年度 sfiDARE CRIT 講習会記録

開催日	2020/2/15(SAT)	開催時間	10:00～12:30	天 气	曇り
場 所	岐阜県海津市平田リバーサイドプラザ特設コース				
参加人数	30名(男26・女4)	スタッフ人数	10名		

内 容
2月という時期にも関わらず沢山の方が来て下さいました。
今回も東海以外からの参加者もいて大変盛り上りましたが今回のトピックは
なんといっても、大人に混じって小学4年生が参加してくれたことでした。
お父さんと一緒に参加してくださり、お話を聞いてみたら今回参加して
くださった理由は「楽しそうな会場だったから!!」と言ってくださいました。
もともと固定ギアバイクが好きで小学1年のころからトラックの走行会や
修善寺のベロドロームで行われる大会等に参加していたようですが、
子供からしてみれば、会場の雰囲気が張りつめすぎて楽しめないので
確かに、真剣に競技を取り組む方々はその様な空気すら楽しめるし、また真剣に
記録を狙っているから緊張感が周りの人々に伝わるのも当たり前のことです。
ただ、キッズが自転車を好きになる環境とは少し違うのかもしれません。
身体が成長し、大人と同じように走れるようになった頃、きっと自転車競技者
「タイムが出なくて嫌だ」とかそんな思いをすることなく「ただただ楽しいから
乗りたい」と思えるような環境作りを私達sfiDARE CRITが出来ればよい
と思いました。それとは別に少し残念なこともあります。
落車があり、けが人が出てしまったことです。
転んだ参加者は、毎回参加してくださるCRITに関してはいわば「上級者」
の方でした。接触やハイスピードでのコーナーリングが原因ではなく、

単純なスタートミスでの単独落車でした。少し油断があったのかもしれません。

落車があったことは残念でしたが、看護師が直ぐに対応、治療し帰る準備も

スタッフが手伝いました。その間も他のスタッフが臨機応変に対応し、予定通り

プログラムを進め、他の事故もなく終了しました。3年間一緒に活動してきた

スタッフ同士だからこそ、それぞれがテキパキと対応、判断できるのだと

今回改めて感じました。どんなイベントでも「絶対事故はありません！！」とは

言い切れない中で、起きた時の対処が組織としていかにしてできるかという

ことを試されたような気がしました。来月の講習会が今年度最後と

いうことになります。気を引き締めてスタッフ全員運営に努めたいと思います。



集合写真



スタート練習の様子



キッズへのマンツーマン指導

令和1年度 sfiDARE CRIT 講習会記録

開催日	2020/3/1(SUN)	開催時間	10:00~12:30	天 气	晴れ
場 所	岐阜県海津市平田リバーサイドプラザ特設コース				
参加人数	36名(男33・女3)	スタッフ人数	16名		

内 容

講習会場所は海津市の施設です。講習会前に市の担当者から「コロナウイルスの

対策をするように」と連絡がありましたので、看護師帯同と共に除菌スプレーや

アルコールスプレーを使ってもらうなどして対応しました。

この日はコロナウイルスの影響で参加者は少ないのかと予想していましたが、

スタッフもライダーもいつもよりたくさん来てくださいました。

今回も3台の試乗車を交代で乗って頂くほど初めてトラックバイクに乗る

という方が多く来てくださいました。

初めに初心者と経験者に分かれてウォーミングアップ周回をしました。

初心者の方が固定ギアに慣れたころから、ブレーキングとコーナーリングの講習に

移り、最後は初心者が5周回、経験者が8周回のミニレースを行いました。

やはり毎回来てくださる皆さん、ミニレースをとても楽しみにして

下さっており来年度も講習会とは別で大会を開催して欲しいとの

毎月の講習会はもちろんですが、やはり講習会で身につけたテクニックや

フィジカルを発表できる場がレースだと思いますので、

レース開催に向けて積極的に活動していきたいと思います。



集合写真



コーナーリングの講習



タイトターンの練習

令和1年度 sfiDARE CRIT 講習会記録

開催日	2020/2/9(sun)	開催時間	10:00～15:00	天 気	晴
場 所	和歌山県自動車学校				
参加人数	28名(男26・女2)	スタッフ人数	13人		

内 容
今日は以前から和歌山サイクルプロジェクト（通称WCP）さんに
お願いされていました、和歌山県自動車学校でのCRIT講習会を行いに
スタッフ13人で和歌山県へ遠征してきました。
WPCの代表者は「和歌山県でもFIXED GEARのクリテリウムを普及させたい！！」
という熱い思いで県の自動車学校を使わせてもらえるところまで
尽力されましたが、肝心のスタッフが誰もCRIT講習会行ったこともなければ、
やり方も分からぬので講師として初回だけでも手伝って頂けないかと
相談を受け今回和歌山で行う運びになりました。
日本のいろんな場所でこの様な講習会を私達以外の団体もやっていけば
CRITの発展や人口増加にも直接つながりますので喜んでお受けしました。
今年1番の冷え込みとなったこの日はとても寒く参加者もそんなに来ないのでは？
と少々不安になりましたが心配なく予想していた位の人数が集まりました。
ロードレースの競技経験者やシクロクロスライダー、地元の競輪選手、
若いストリートライダー。様々なジャンルの方が集まり熱心に
聞いて下さいました。私達スタッフ以外は初めて参加する方が殆どでしたので、
スタートの仕方→止まり方→コーナーリング→急ブレーキの仕方と初めから
ひとつずつ時間をかけて丁寧に講習を行いました。全員が一通りできるように
なったので最後にハイクラスとロークラスの2組に分かれてミニレースを

行いました。落車等の事故もなく楽しく安全な講習会でした。

地元和歌山のパン屋さんも協力して頂き、参加者には軽食と温かい飲み物も

振る舞われとても和やかな雰囲気で終えることができました。

参加者の声で一番多かったのが「危険で怖いものだと思ってましたが、

やってみると全然違いました！！」という感想です。

「本当に楽しかったです！！」と言ってもらえたので、このような声が

口コミでどんどん全国で広がっていくよう来年度もこのようなオファーが

ありましたら引き受けていきたいと思います。



施設の全体画



熱心に講習を聞く参加者



レディース講習